

# 令和6年度 湘南キャンパス建築都市学部入門ゼミナールBでの出前授業 報告

望星技術士会 藤田 孝康

## 1. 日程：

令和7年 1月 14日 (火)

## 2. 時間：

17:15～18:55 (5時限目)

## 3. 場所：

東海大学湘南キャンパス  
19号館 311号教室

## 4. 参加者

- ・東海大学教員：三神 厚教授
- ・東海大学学生：71名 (2年生)
- ・望星技術士会：齋藤寛氏、庄司大介氏、竹内章裕氏、豊田雅之氏、笠原勉氏、吉田倫夫氏、藤田孝康

## 5. 目的・概要

湘南キャンパスでの出前授業は、建築都市学部入門ゼミナールB (必修) のうち、1コマの講義を望星技術士会が担当し、学生に技術士の有用性や有効性を知ってもらい、より多くの学生に技術士補取得を目指して貰うことを目的としている。なお、望星技術士会の参加は、令和2年度から実施しており、本年で5年目である。

## 6. 講義

講義の概要は、以下のとおりである。

17:15～17:20：三神教授より趣旨説明 (写真1)。

17:20～17:35：望星技術士会齋藤氏より、望星技術士会、技術士制度、および第一次試験の概要を説明 (写真2)。

17:35～17:55：庄司講師より、建設コンサルタントである勤務先企業の概要や実績、技術士の位置づけ等を説明 (写真3)。

17:55～18:20：竹内講師より、技術系公務員の仕事や技術士資格の活用について説明 (写真4)。

18:20～18:45：学生の豊田氏より、技術士試験への挑戦、勉強方法、合格後の活用方法等について説明 (写真5)。



写真1 趣旨説明 (三神教授)

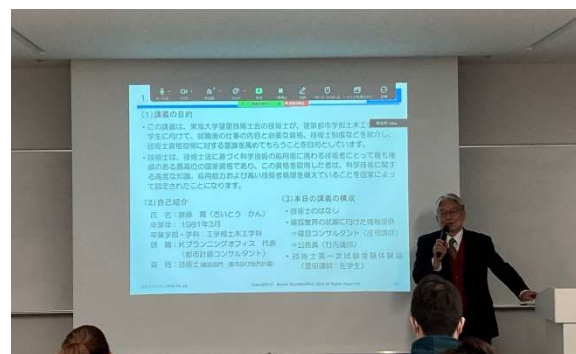


写真2 講義概要 (齋藤講師)



写真3 建設コンサルタントと技術士 (庄司講師)

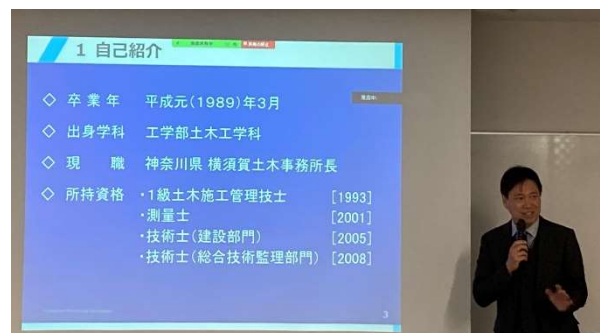


写真4 技術系公務員と技術士 (竹内講師)



写真5 受験体験談（豊田氏）



写真6 講義風景

## 7. 雑感、メッセージ

以下にそれぞれの雑感、メッセージを記す。

### （1）齋藤講師

「技術士のはなし」として、技術士制度と第一次試験の基本的な情報提供、そして在学中の第一次試験受験への挑戦を私たちが応援しているというメッセージを伝えました。

在学生の皆さんの意識が高まれば、将来の技術者として成長の可能性が大きく広がるものと期待しています。

令和7年度の試験に多くの学生が挑戦してくれることを望みます。

### （2）庄司講師

自分の仕事で得た経験を通じて、建設コンサルタンツを中心とした仕事の紹介と技術士資格の有用性について講義しました。受講した学生が、将来の仕事について少しいメージを持ち、これからの学生生活をより充実した時間として過ごせることを願います。また、この中から1人でも多くの技術士が誕生して貰いたいと思います。

### （3）竹内講師

インフラの整備や維持管理は、住民生活や地域経済を支える重要な仕事であり、その魅力ややりがいがい少しでも伝われば幸いです。

仕事を進める上で直面するトレードオフへの対応、利害関係者との合意形成、リスクマネジメントなどは、技術士に求められる資質とも関係しているため、どの分野に進むとしても資格取得に挑

戦する価値はあると思います。学生の皆様には大いに期待しています。

### （4）豊田雅之氏（体験談）

学年が近い先輩として、どのような生活を送っていたか、そこで何を学ばれたのか反省も踏まえてこれから何がしたいか考えるきっかけとなれば幸いです。やりたいこと、なりたい自分を見つけ残りの大学生活が充実したものになることを願っています。

そのために技術士をはじめ、いろんなことに挑戦してみてください！

### （5）笠原勉副会長（最後に）

出前授業の最後に、望星技術士会を代表して学生に技術士資格の受験を提案しました。土木工学科では、公務員を含め約8割の学生が建設業界への就職を希望しており、管理技術者として必ず技術士資格の取得が求められます。卒業生の多くが一次・二次試験に挑戦し、毎年約400名が受験していますが、準備不足もあり、合格率が低い現状です。望星技術士会では受験対策を指導しますので、ぜひ一次試験を受験し合格してください。そして、就職後は社会経験を積み、二次試験に備えてください。

### [謝辞]

今回の激励会に際し、ご理解およびご協力を頂きました土木工学科の三神教授に、改めて心より感謝申し上げます。

以上